

# くすりのしおり

外用剤

2015年09月作成

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

## 商品名：タリザート耳科用液 0.3%

主成分：オフロキサシン (Ofloxacin)

剤形：微黄色～淡黄色澄明の水性耳科用液

シート記載：



## この薬の作用と効果について

ニューキノロン系抗菌剤で、細菌のDNA複製を阻害することにより、抗菌作用を示します。

通常、外耳炎、中耳炎の治療に用いられます。

## 次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。

- ・以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。
- ・妊娠または授乳中
- ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

## 用法・用量（この薬の使い方）

- ・ **あなたの用法・用量は** << :医療担当者記入>>
- ・ 通常、成人は、1回6～10滴を1日2回点耳します。点耳後は10分間の耳浴を行います。症状により適宜回数は増減されます。小児では適宜滴数が減らされます。必ず指示された使用方法に従ってください。
- ・ 点耳用のみに使用してください。
- ・ 点耳する際、薬液を部屋の温度に戻してから用いてください。冷たい薬液を点耳すると、「めまい」を起こすことがあります。また、治療する耳を上にして横になり、容器の先端が直接耳に触れないよう注意して点耳してください。その後、きれいなガーゼなどを耳に当てて起き上がり、流れでた液を拭き取ってください。
- ・ 使い忘れた場合は気がついた時に1回分を点耳してください。ただし、次の点耳する時間が近い場合は、忘れた分は使用しないで1回分を飛ばしてください。2回分を一度に点耳しないでください。
- ・ 誤って多く使用場合は医師または薬剤師に相談してください。
- ・ 医師の指示なしに、自分の判断で使用するのを止めないでください。

## 生活上の注意

### この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、発疹、かゆみ、耳痛、頭痛などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[ ]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

該当する記載事項はありません。

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

### 保管方法 その他

- ・ 乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。
- ・ 薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。
- ・ 他の容器に入れ替えないでください（誤用の原因になったり、品質が変わります）。
- ・ 容器に他のものを入れて使用しないでください。

### 医療担当者記入欄

年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。